

令和4年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	アサギマダラの里活性化事業
事業主体 (連絡先)	宮田村役場 産業振興推進室 商工観光係 (0265-85-5864)
事業区分	(5)環境保全、景観形成 (6)産業振興、雇用拡大(ア 特色ある観光地づくり)
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,233,693 円 (うち支援金 : 744,000 円)

事業内容

- 【1】アサギマダラサミット：9月17日開催
宮田村村民会館：72人來場
- ・本坊酒造(株)の本坊社長による基調講演「蝶とウイスキービジネス」を行った。
 - ・活動地域のパネラー5人によるパネルディスカッションを行った。
 - ・意見交換を行い、アサギマダラで地域活性化に取り組んでいる仲間の拡大に繋げた。
- 【2】アサギマダラフェスティバル：9月18日開催
アサギマダラの里：400人超
- ・4講座、物販等を行い、アサギマダラを通して交流するとともに、宮田村や農産物のPRを行った。



【アサギマダラフェスティバル】

【目標・ねらい】

- ① 交流人口を増やす
- ② 宮田村の知名度を上げる

事業効果

- ①全国サミット、フェスティバルを開催し、意見交換、情報共有をすることで、アサギマダラや環境への関心が高まるとともに、人的ネットワークが構築され、交流人口が増加した。
- ②ラジオやテレビ、新聞に取り上げられたことにより、問い合わせ数も増え、知名度が上がった。

※自己評価【A】

【理由】

コロナ禍で希薄になってしまった人と人とのつながりを、アサギマダラを通して再度構築するとともに、宮田村の知名度を上げることができた。

今後の取り組み

- ・アサギマダラで地域活性化を図っている自治体との交流を引き続き行い、より良い里山環境づくりを推し進める。
- ・構築されたネットワークを活用し、宮田村の農産物等を販売し、地元生産者の支援に繋げる。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある